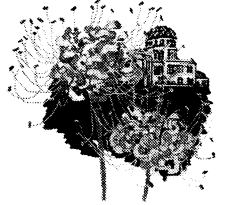


まもろの
まもろの
まもろの



■敗戦60年の夏に思う

水戸市 柳澤悦子

敗戦60年後の夏、9条に教育基本法その他危機に直面していますが、日本は少子化何のと言いつつまた若い方を無駄死にさせたいのでしょうか？ このままでは滅んでゆく他ないでしょうかね。権力側の暴力には恐怖を覚えます。何ができるのか問題。

■めぐりくる八月六日

岡山市 小方容子

父と同級生二二〇名を失った8月6日がまためぐって参ります。今年は式典に参列し不戦非核の誓いを新たにしたいと思っております。

■背負った骨の話に不戦の誓い

四條畷市 加藤順教

暑い日が続き、発送の作業も大変ですのに、91号ご恵送下さりありがとうございます。大阪で戦争の恐ろしさを体験し、学生時代に、沖繩本土復帰の意識調査の中で、遺骨収集にも参加し、三十余体のシャリコウベを背に荷いながら、骨と骨がゴツゴツと話をしている音に、不戦の誓いをしました。

今、子や孫が戦場に出かけることを、いの

ちをかけて防がねばと思っています。仏教の僧でありますので、過去の反省をふまえながら、一人一人に呼びかけていこうと思っております。今後よろしく願います。合掌
(七月に発送した「本願寺九条の会」のアピールと、「畷九条の会」結成に向けての呼びかけの文も同封されてきました。編集部)

■軍国の道を歩めば……

松山市 有田幸太郎

軍国の道を歩めば戦いにたおれし人みな犬死と化す

■読んでいて元氣の出る『ニュース』

金澤市 林 さえ子

いつもありがとうございます。読んでいて元氣がでてきます。

■憲法の最高理念「個人の尊厳」

箕面市 中井多賀宏

憲法の最高理念である「個人の尊厳」(13条)を守るべく、今こそ行動の時。少しだけの勇気を！

■わが家の壁の「九条実現」

総社市 宇田川健次

現在も「九条実現」が、我が家の壁で輝いています。国家を超える可能性と豊饒さを持つ(田中伸尚さん)九条を実現し、構造的暴力のない平和な世界へのステップとしたいと思います。

■意見広告に恩師の名と自分の名が

大阪市城東区 大東齡子

中学時代の恩師の紹介で意見広告を知りました。5月3日の新聞に、恩師と自分の名前を見つけて、うれしく思いました。「九条実現」今こそ、声をあげなくてはと思います。

■『ニュース』発送作業に参加して

町田市 湯沢優子

7月29日の『ニュース』発送作業に飛び入りで参加させていただきました。けっこう多くの方がいらして、圧倒されつつ、少し手伝わせていただいて「ピンクの紙」(編集部注『ニュース』代が切れた人に同封して送金をお願いする紙のこと)をずいぶん送らなければならぬんだな、と思っていましたら、自分にも送られてきました。気がつかないで申し訳ありませんでした。これからもよろしくお願いいたします。

■マスコミの衰退は目に余る

狭山市 高橋純子

坂道をころげ落ちるように日本は悪い方へ向かっているように感じられ、危惧しております。大手マスコミの衰退は目に余るものがございます。一人一人が何が大切か、しっかり見極めなければ、と思えます。

■「九条の会 有明講演会」を聴いて

東京・港区 西田和子

待ちに待った「九条の会 有明講演会」の

日がやってきた。今、憲法改悪の動きが加速し日本国憲法が大きな試練にさらされている。去年の6月日本を代表する九人の文化人がたち上がり「九条の会」が結成された。私も、憲法改悪に反対する市民意見広告運動に参加したり、地域に立ち上がった「港九条の会」の会員になって自分なりに活動してきた。今日はじかに「九条の会」呼びかけ人の方々の講演が聴けるのだ。

大きな会場は約一万人の人で埋め尽くされ、凄く熱気だった。三木睦子さん、鶴見俊輔さん、小田実さん、奥平康弘さん、大江健三郎さん、井上ひさしさんのお話はどれも感動的で素晴らしい、勇気と力を与えてくれた。今、日本全国に3千以上の九条の会ができたそうだ。今日の講演会を聴いて、もっともつと多くの人に憲法について関心を持ってほしいと思った。今後も改憲勢力は手をかえ品をかえ攻めてくるであろう。負けてはいられない。

■障害者として九条を守る

西東京市 大森尊子

父のふるさとサハリンを知って。障害者として九条を守る。死者と新しい障害者をつくってはいけないことです。私のなかにサハリン引揚者三隻の船に対しての魚雷攻撃（一九四五年八月二日）遺族として平和を求める立場があります。

（編集部から）九月一〇日に「障害者・患者九条の会」の結成集会が東京で開かれ、さま

ざまな障害を持った人や、その介護や教育に関係する人たち一〇〇人ほどが参加しました。本会の会員、吉川勇一さんもよびかけ人の一人として参加、発言をしました。ご参加を期待します。「障害者・患者九条の会」の連絡先 日本障害者センター 気付 〒169-0072 新宿区大久保1-1-2 富士一ビル 4F 電話 03-3207-5621 FAX 03-3207-5628)

■「コイズミ」ではなく「コイツメ」だ

岡崎市 大久保敏明

90号21ページの「小泉首相の……辞任を求める声明」に賛同します。こんな偏狭な人物を首相だなどとは、とても認められません。「コイズミ」ではなく「コイツメ」です。

■総選挙の結果について

河内長野市 北阪英一

総選挙は残念な結果でしたね。小泉自民党に大勝させるなんて、まさにヒトラーに命を預けるようなものですね。

際限なき欲望の果て、現代は人の心が物によって大きく歪められています。物中心、経済中心の社会の行きづまりを感じます。あきらめず、がんばりましょう。

（川柳）○新世紀物が心を食う時代

○自民党つぶさずつぶす日本国

○大勝や靖国戦争一直線

○民営化説いて派兵も認めさせ

○日米の敵はテロより暴風雨
○シェーン言うイラクよりも南部支援（シェーン）
○貧困と差別を見せたカトリック

■自民圧勝でもへこたれない

東京・豊島区 磯谷佳世子

衆院選で自民党が圧勝しましたけれど、私たちは決してへこたれるものではありません。今、九条実現、アジアを生きる。これだ！！

■選択の余地のない小選挙区制

三鷹市 矢代俊長

今選挙、小選挙区制は、選択の余地がづくなくないなあと思いました。かつての中選挙区の方が、自分の意見が少なくとも反映してもらえる人物に投票できました。米国型社会をモデルにするのではなく、別の道を再考すべきでしょう。

『ニュース』読者懇談会のご案内

今回の『ニュース』読者懇談会は、冒頭の選挙の鼎談にいられた美術評論家の針生一郎さんをお招きして次のように開催されます。ぜひご参加下さいませよう。

10月7日（金）午後7～9時（予定）

場所 東京・渋谷勤労福祉会館（予定）

参加費 三〇〇円

市民の意見30の会・東京事務局